

# 現場見学会「砂防えん堤を見に行きませんか？」を開催しました！

日時：平成29年8月21日（月） 参加者：20名

見学場所：越百川（こすもがわ）第3砂防堰堤、天白公園（蛇めけの碑、桃介橋）、湯舟沢床固工群、四ツ目川遊砂工



こすもがわだいさんさぼうえんてい

## 越百川第3砂防堰堤 （木曾郡大桑村）

国内最大級の鋼製スリット  
堰堤の工事現場を見学しました



### ◆参加者の声◆

- ・規模の大きさに圧倒されました。
- ・日本の土木技術のすばらしさがみれてよかった
- ・完成後の姿を再度みたい



## 天白公園（南木曾町）「蛇めけの碑」

昭和28年7月20日に発生した「蛇めけ（土石流）の犠牲者3名の慰霊と悲惨な災害を2度と起こさないことを願い、7周年にあたる昭和35年に建設されました。碑の頂上には「悲しめる乙女の像」が安置されています。

### ◆俚諺（りげん）：地方の言い伝え

白い雨が降るとぬける  
尾先 谷口 宮の前  
雨に風が加わると危ない  
長雨後 谷の水が急に止まったらぬける  
蛇めけの水は黒い  
蛇めけの前はきなくさい臭いがする



## 天白公園（南木曾町） 「桃介橋」

桃介橋は大正11年9月に福沢桃介が読書発電所の建設資材運搬用に架設した日本最大級の本製吊り橋で現在の吊り橋は老朽化のため平成5年に修復されたものです



湯舟沢床固工群（中津川市）  
床固は川岸や川底が削られないようにするための施設、また魚が棲みやすくするための魚道を見学しました



## 四ツ目川遊砂工 （中津川市）

昭和7年8月26日の四ツ目川災害を契機に進められてきた四ツ目川の砂防施設を見学しました。

◆参加者の声◆  
遊砂工という大規模な砂防施設でとても貴重なものがみれてよかった



### ◇参加者の皆さまの感想◇

- 個人では行くことのできない現場に行けてよかった
- 木曾川水系の砂防工事の現状と歴史を知ることが出来大変よかった
- 砂防事業について知っていましたが、現地を見ることによって住民の生命と財産を守ることがいかに重要なものかを知ることができました
- このような見学会をもっと開催してほしい